

☆2022☆



×



大阪公立大学

ゼミでの参加も
大歓迎!

まちのにぎわい創出 アイデアコンテスト

2019年よりJR西日本と大阪市立大学による連携企画としてスタートした
アイデアコンテストを、大阪公立大学となった今年も開催します!
大阪環状線、阪和線沿線を対象に「将来、駅にあつたらいいなと思うサービス」
をテーマに、斬新なアイデアを募集します。
JR西日本の社員が直接コメントや審査を行います。ぜひ奮ってご応募ください。



【バッテリーレンタルサービス:充レン[JU-REN]】



【「いつでも」「どこでも」働ける
テレキューブ】



【アフター/ウィズコロナの新たな販売戦略:神戸餃子オレギョ冷凍自販機】



テーマ

「将来、駅にあつたらいいなと思うサービス」

- 既存サービスと既存サービスを組み合わせるとこんな効果があるよ。
- 既存サービスに新しい仕掛けをするだけでもっと便利になるよ。 など

※今回のテーマである駅とは、ホームや改札周辺及び構内のお店や駅ビル等をイメージしています。

対象区間

大阪環状線、阪和線

応募資格

大阪公立大学(大阪市立大学・大阪府立大学を含む)に在籍する学部生・大学院生
(個人またはチーム)

※ゼミ等で教員の指導を受けながらの参加も可能です。詳細は応募要項をご確認ください。



JR西日本による説明会

各キャンパスで、アイデアコンテストの「テーマ」や
「評価基準」及び「表彰内容」などをJR社員が説明します。

2022年 7月 8日(金) 17:00~ 中百舌鳥キャンパス

2022年 7月 14日(木) 17:00~ 杉本キャンパス

対面※にて開催! 1時間程度を予定!

説明会への参加はこちらから⇒



※開催方法については状況により変更することがあります。

☆2022☆

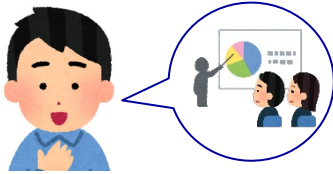


大阪公立大学



まちのにぎわい創出アイデアコンテスト

前回参加者による
アイデア例及び感想



JR西日本のMaaSアプリ「WESTER」をテーマにまちの魅力を発掘・発信するアイデアが提案されました。

- ARを用いた新しいアニメ聖地巡礼
- 「ちょっとひとえき」機能の提案

* 中間発表と最終発表と2度発表の機会をいただくことができ、中間発表でのご意見を基に最終発表に向けて企画を練り直すという経験がとても貴重なものだった。

* 発表自体は緊張しましたが、学生である自分たちのアイデアを企業の方に見ていただき、コメントをいただく機会はなかなか無いのでとても勉強になった。

スケジュール

★ エントリー〆切 / 2022年10月3日(月) 17:00 ★

必ず応募要項をご確認の上、エントリーシートに必要事項を記入し、下記送付先へ提出してください。
応募要項及びエントリーシートは、地域連携センターWebサイトよりダウンロードできます。

エントリーシート送付先

gr-shak-Req@omu.ac.jp

(大阪公立大学地域連携センター)

応募要項・
エントリーシート
ダウンロードは
こちらから



中間報告会 2022年11月15日(火) 13:00~

杉本キャンパスにて開催(予定)

経過報告について発表を行い、JR西日本社員がフィードバックを行います。

※エントリー多数の場合、発表時間の短縮等変更する可能性があります。
また中間報告会にて一次審査を実施する可能性があります。



※写真は2019年の様子です

最終報告会 2023年1月18日(水) 13:00~

杉本キャンパスにて開催(予定)

最終の提案内容について発表を行い、JR西日本社員による審査を実施します。

表彰(予定)

「ベストビジネスモデル賞」「ベストユニーク賞」等

参加チーム全員に「グッドアイデア賞」を授与します。チームに1枚の贈呈を予定しています。



※写真は2019年の様子です

※開催方法については状況により変更することがあります。

問い合わせ先

大阪公立大学地域連携センター

E-mail : gr-shak-Req@omu.ac.jp

TEL : 06-6605-2068

※本チラシに掲載の写真はすべてイメージです。

共催

西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 大阪支社・大阪公立大学地域連携センター